

機能安全認証取得ための実務と設計事例

厚生労働省は、機能安全を用いた機械等の取扱規制のあり方に関する検討会を27年12月より開催、第4回の平成28年3月24日の終了後、報告書を作成してました。それによれば、

- ①機能安全の要求安全度水準の設定及び適合に関する基準
- ②機能安全の基準を満たす機械等の取扱規制における特例装置
- ③機能安全に係る第三者機関による適合証明

となっています。注目すべきは、②の特例措置についてで、IEC61508を取得すれば、点検頻度が少なくなることです。それに伴い、③の三者機関による認証についても、厚生労働省へ認証機関の申請が増えています。国内でも今後SIL(安全度水準)取得が加速すると思われます。

このような状況を踏まえ、本セミナーでは、機能安全認証取得ための実務と設計事例をわかりやすく解説いたします。多数のご参加をお待ちしております。

※講演者は東京会場で講演いたします。大阪・福岡会場は中継となります。

※講演者への質問は大阪会場からも可能です。

開催日 2017年6月21日(水曜日) 13:00~17:00

東京会場 お茶の水エデュケーションセンター(東京都文京区湯島1-6-1 TONEGAWA2ビル5F)

大阪会場 リファレンス大阪駅前第4ビル(大阪市北区梅田1丁目11-4 23F)

福岡会場 リファレンス博多駅前東ビル(福岡市博多区博多駅前1-16-14)

参加費 32,400円税込(テキスト含む) ※3名以上ご参加の場合お一人様27,000円

関連書籍ご希望の方は割引で提供致します。

関連書籍①「最新の計測制御機器2017」(月刊「計測技術」2017年1月増刊号) 2,160円税込

関連書籍②「技術者のためのIoT技術と応用」 2,160円税込み

定員 東京会場 30名 大阪会場 15名 福岡会場 10名

主催 日本工業出版(株) 月刊「計測技術」・月刊「機械と工具」・月刊「プラスチック」

講師 斉藤進一・高野明(株)セーフティイノベーション

プログラム

時間	演題・概要
13:00 ~ 14:50	機械類の機能安全設計 IEC 61508 要求ポイントの解説 並びに 機能安全プロジェクト推進時の課題と対応策・設計開発プロセス・設計留意点について事例を示し、機械制御装置の機能安全の導入~設計までを解説する。 講義目次: ① 事前準備事項(体制、Tool、他) ② 機能安全プロジェクト推進に必要な力量 ③ IEC 61508 要求ポイント ④ ランダムハードウェア故障の回避策(ハードウェア設計の留意点) ⑤ システムック故障の回避策(ソフトウェア設計の留意点)
15:00 ~ 17:00	機械類の機能安全性評価 IEC 61508 で要求されている「故障挿入テスト」「安全機能失敗確率」について具体的な作業手順や事例を示し、機械制御装置の機能安全性の評価について解説する。 講義目次: ① 評価手順 ② コンポーネントFMEAの事例 ③ 故障挿入テストの事例 ④ FMEDAの事例 ⑤ PFD, PFH計算の事例

プログラムは都合により変更することがありますのでご了承下さい

◆問い合わせ先: 日本工業出版(株) セミナー事業部 TEL. 03-3944-1181 ◆
ウェブからお申込みできます。 http://www.nikko-pb.co.jp/user_data/sem.php